

金沢駅構内に

「のと復興支援 Station」

6/10 開設!
火 10
OPEN!



特定非営利活動法人輪島市地域づくりNPOは
金大生とで組織する能登復興支援コンソーシアムの運営による
「のと復興支援Station」を金沢百番街「あんど」に開設いたします。
能登半島地震から1年半を経て、能登の復興を県都金沢から支援する
民間の拠点として整備いたします。

のと復興支援 Stationの 主なサービス

被災地ボランティア
体験者(主に学生)が
ボランティア活動について
情報交換

被災地事業所と
特産品の紹介と
販売を通じて
被災地経済に貢献

義援金、
復興ファンドなどの
募集と紹介

被災住民や事業者らが
語り部となって
被災地域の体験談などの
茶話会を開催

特産品スポット物販
茶話会・紙芝居
ビデオ放映などの
被災地支援EVENT開催

その他、被災地の支援に
つながる活動



営業時間:10:00~18:00まで(EVENT等により変更あり)

管理運営:特定非営利活動法人輪島市地域づくりNPO・能登復興支援コンソーシアム

〒920-0858 石川県金沢市木ノ新保町1-1(金沢百番街あんど)

連絡先 :npo@wajima.ne.jp

Website :<https://wajima.base.shop/>

開設の背景

JR西日本グループは、震災からの復旧・復興に向けて取り組んでおりますが、今回、特定非営利活動法人輪島市地域づくりNPO（輪島市河井町4部98番地 理事長 中浦政克）と金沢ターミナル開発株式会社（金沢市木ノ新保町1-1 代表取締役社長 山越健司）が協働し、金沢百番街（あんと）にて「のと復興支援Station」を開設することが決定いたしました。

運営は、特定非営利活動法人輪島市地域づくりNPOと金大学生らで組織する能登復興支援コンソーシアムが行い、能登復興を県都金沢から支援する民間の拠点として情報発信をしていきます。

特定非営利活動法人輪島市地域づくりNPO

輪島市のNPO法人としては最も歴史があり、2002年の設立から官民協働と民間連携をしながら主に次の事業を実施。

- 中心市街地の活性化…TMO設立・バリアフリー及び歩けるまちづくり提案ほか
- 経済活動の支援…輪島地物市開催・輪島工房長屋プランニングほか
- 特産品の開発…輪島温泉たまごほか
- 子どもの健全育成活動…マジックショー・能登の学校開設ほか
- 市民団体活動の支援…NPO輪島朝市の設立運営支援・音楽活動団体支援・その他団体設立支援ほか
- 災害復旧復興支援活動…発災後の寄宿舎整備とボランティア受け入れ・炊き出し・被災者生活支援ほか

能登復興支援コンソーシアム

能登復興支援コンソーシアムは、2024年に発生した能登半島地震と能登豪雨による災害からの復興を支援するため、公益団体、企業、個人が集い、被災地の情報共有をはじめ広く被災地の支援を呼びかけるとともに、被災地復興支援事業の実施することにより能登の暮らしと経済の立て直しに貢献し、ひいては能登地域の振興に寄与することを目的として設立。

特定非営利活動法人輪島市地域づくりNPO
金沢大学法学類知的財産法演習ゼミ
金沢大学法学類公認サークル地域ブランディング研究会
特定非営利活動法人輪島朝市
(2025年5月10日における設立会員)

金沢ターミナル開発株式会社

金沢ターミナル開発株式会社は、伝統ある地元の文化を大切に、お客様に喜ばれる独自の「生活サービス創造企業」として活躍することを目指し、広く内外から情報を集め、日々新しいサービスを提案し、お客様の豊かな未来づくりのお役に立つとともに、駅の利便性のいっそうの向上と地域の発展に貢献しています。